

鉄道ピクトリアル

1966年1月号 Vol. 16 No. 1

〔新年特大号〕

表紙「通勤電車クワルテット」……………編集部
 カラー頁 阪神電車のエース……………阪神電車
 グラフ

＜第10回鉄道写真コンクール入選作品＞

〔推選〕	白い夜明け……………	森 隆……………11
	初夏……………	福井 弘……………12
	淡雪を乗せて……………	粕谷 慎……………15
	夜の電車区……………	伊深 正孝……………16
	暮色……………	不破 健雄……………17
	もやい舟……………	山内 俊……………18
〔入賞〕	白煙……………	中島 正樹……………13
	午後の機関区……………	堀井 義一……………14

待機	＜第9回鉄道写真コンクール作品＞……………	野口 昭雄……………43
フランス国鉄最新形電気機関車……………	提供 木村 敬……………44	
ヨーロッパの鉄道……………	野村 董……………46	
ツル操……………	撮影 編集部……………	
	解説 山之内秀一郎……………48	

正月点描	＜第9回鉄道写真コンクール作品＞……………	
	朝の貨物列車……………	牛島 完……………50
	シグナル……………	広瀬 雅得……………51

冬山	＜第9回鉄道写真コンクール作品＞……………	
	残雪……………	若田部 実……………52
	残雪の高原……………	湯川 徹……………53
	三重連発車……………	小林 正義……………54
	近代化進む貨物輸送……………	提供 守屋 八郎……………56
	松本運転所……………	白木 秀昭……………58
	廃止電気軌道……………	和久田康雄……………60
	わだいのくるま(165) ED76形交流機関車……………62	
	わだいのくるま(166) フキ5000形有がい車……………63	
	阪神電車〔1〕……………宮崎 光雄・久保田正一・高松吉太郎・阪神電車……………64	
	名古屋地下鉄南北線開通……………	巴川 享則……………66
	＜トピックスフォト＞……………	
	山陰・中国・九州、関西、中部・北陸、関東、東北だより……………91	

記事

「今日の話題」北海道に電化の第1陣誕生……………	3
鉄道事始のはなし〔1〕「鉄道規則のはじめ」……………	浦川 耿介……………4
東京外環状線の建設計画……………	西田 正之……………5
書評「世界の鉄道」(朝日新聞社編)……………	和久田康雄……………10
ヨーロッパの鉄道乗りあるき……………	野村 董……………19
面目一新する近鉄名古屋駅……………	水野 忠……………23
近鉄難波線建設工事について……………	齋 哲司……………26
大人になった新幹線—3時間10分運転初乗記……………	T 記者……………28
貨車操車場とその近代化〔2〕……………	山之内秀一郎……………31
貨物輸送の近代化(下)……………	守屋 八郎……………36
国鉄運転所(区)について……………	海老原浩……………39
国鉄運転所を訪ねて〔1〕松本運転所……………	白木 秀昭……………40
資料・日本の私鉄〔5〕……………	和久田康雄……………67
私鉄高速電車発達史〔8〕……………	中川 浩……………71
私鉄車両めぐり〔66〕阪神電気鉄道(1)……………	宮崎 光雄……………75
	・吉川寛・福井賢吾・野村董……………75
38・39年度国鉄線別営業系数……………	81
鉄道記念碑めぐり⑨ 水郡線開通記念碑……………	金子 誠三……………82
質問に答える……………	84
第10回鉄道写真コンクール入選発表並びに選評……………	86
車両の動き……………	88
鉄道の話題……………	90
11月のメモ帳……………	99
読者短信……………	100
後部車から・TTKだより……………	103

今月
話題



1 2 3 4 5 6 7
8 9 10 11 12 13 14
15 16 17 18 19 20 21 22 23 24
25 26 27 28 29 30 31 ……

カット 森田昭夫 画

北海道に電化の第1陣誕生

国鉄では、昨11月30日開かれた第339回理事会で、函館本線小樽—旭川間の電化工事について運輸大臣に認可申請することを議決した。これにより道民待望の北海道電化の第1陣は昨年内に入れられ、完成はあたかも北海道開拓100年目に当る昭和43年10月に、初の電気運転が開始されることになった。

今度着工が決まった函館本線小樽—旭川間は延長181.9キロで、盛岡—青森間204.7キロにつぐ長区間電化である。これと同時に現在同線の滝川—旭川間の線増工事も進められているので、電化が完成する43年には小樽—旭川間は全線複線電化され、札幌を中心とする道の産業・観光開発に大きな使命を果すとともに、電車運転による通勤・区間輸送にも大飛躍が期待される。

計画によると、電気方式は交流2万ボルト50サイクルで、東北本線と同方式を採用、総工費123億4,600万円、その内訳は地上施設に68億1,000万円、車両費に55億3,600万円が投入されることになるが、変電所は銭函・白石・上幌向・豊沼・深川・伊納の6カ所に設け、札幌と旭川に電気制御所がおかれる。

車両は、電気機関車はED75形41両、電車は453系急行用30両、ローカル用交流電車94両がそれぞれ新造されることになっており、車両基地は岩見沢に電気機関車庫が、また札幌に電車庫が新設される予定である。これで、日本の四つの島にトロッコ線の張られない国鉄線は四国だけとなったが、この報道を本誌'66年新年号でお送りすることは意義深い。

〔表紙〕「通勤電車クワルテット」

編集部

左から京浜東北のスカイブルー(青22号)総武中央のカナリヤ(黄5号)山手のウグイス(黄緑6号)中央のサンゴ(朱1号)

池袋電車区にて '65.11.12
 センザプロニカ S2 ニッコール 75mm 絞り
 11 タイム1/125 UV エクタクローム X

〔カラー頁〕「阪神電車のエース」

阪神電車

上り特急電車 3600系4連(3609-3709-3603-3703)

御影駅付近 '65.11.13

ミナルタオートロード ロッコールコーデッド F3.5 75mm 絞り4 タイム1/200 サクラネガカラー ASA 50

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
 Zenkoku Tabako Bldg. shibakōen
 7-8, Minatoku, Tōkyō/Japan